

対象者: R元年度利用者 30名 回収数24名 無回答は数値に含んでいないため回答数と一致しません

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	4		2	・運動できるスペースがもう少し広いと良いかなとは思いますが ・運動スペースが少し狭い気がします (室内環境を整えたり、天気の良い日は公園に行くなど外出する活動を行うようにしています)
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20	2		2	・お忙しいと感じる時もあります ・いつもアドバイスして頂きありがたいです
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境*1になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22	1		1	(エリアごとに活動をわけたり、何をすればいいかわかるように視覚的に提示しています)
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22	1		1	(日々清掃に努めます)
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	24				(日々の家での様子等をお伺いし、一緒に確認しながら作成できるよう努めます)
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家庭支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21			3	(個別支援計画の面談の際に、より丁寧に説明いたします)
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	23			1	(個別支援計画の作成時に、個別にご説明させていただきます)
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	19	2		3	・「出来る」「出来ない」の微妙なラインを見極めて課題を考えて下さっているととてもありがたいです ・日々の活動内容がいつどのように決められて行われているか知りたい。その日によって毎回違うのか、その子によってみんな内容が違うのか等 (活動内容をより具体的に伝えられるように努めます)
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	1	2	12	(地域の行事に参加していきます)
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24					
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21	1		2	(丁寧に説明するように努めます)	

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	16	3	5	・家庭では客観視できない子どもの言動や反応を少し冷静に見ることが出来ました。先生のお話を聞いたり子どもとの接し方を見て反省したり勉強したり。親として成長させていただいています(母子で通所する特徴は、お子様の「できた」をその場で共有でき、困り感を一緒に考え成長を共に見守れることと思います。これもペアレントトレーニングの一環と考えています) ・仕事の都合上、保護者学習会への参加が難しい事が多いのですが、不参加でも資料等で内容がわかるとありがたいです(資料が必要な方はおしらせください。配布させていただきます) (研修会や保護者サロンを開催しております。ぜひ、ご参加ください)
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	23	1		・本当に詳しくよく教えて下さるのでありがたい。安心する ・送迎時にその日の活動で何をしようだったかを必ず教えて下さるのでとても助かります
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行なわれているか	21	2	1	・個別に面談の機会があったらいいなと思います。(半年に一度機会を設けておりますが、希望があれば随時面談させていただきます)
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	3	9	(保護者学習会・サロン、説明会等実施していますので是非ご参加ください)
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22		1	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21		2	・「気候の良い時には外出する事もある」ということは事前に教えてもらえるとありがたい(なるべく早く外出等の連絡が出来るように努めます)
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	22		1	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20	1	2	(日々、言動など振り返りをしていますが、引き続き注意します)
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	1	7
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10		13	(災害に備えた訓練を定期的に行っています。情報の発信に努めます)
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	22	1		・すごく楽しみにしています ・私も楽しみです ・毎週楽しみにしています
	23	事業所の支援に満足しているか	22	1		・とても良いです。次年度以降もお願いしたいです ・ぼけっとを利用して良かったです

*1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3「活動プログラム」は、事業所の日々に支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4「ペアレントトレーニング」は保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。